

第 26 回 茨城新聞学生書道紙上展要項

21世紀を担う子どもたちの豊かな心を育て、日本の伝統文化である書道美術の普及と向上を目的として開催するものです。

- ◆主催 茨城新聞社，茨城書道美術振興会
- ◆後援 茨城県，茨城県議会，茨城県教育委員会，水戸市，水戸市教育委員会，茨城県子ども会育成連合会
- ◆応募期間 **令和7年10月20日(月)～11月10日(月)必着**
- ◆出品対象 県内在住または通園・通学する，幼年・小学生・中学生・高校生
- ◆出品点数 1人 複数点出品可
- ◆出品料 全部門 1点 300円(指定の郵便振替用紙で作品と同時に送金してください)
※払い込まれた出品料は，出品がなくても返金できません。
過剰入金・重複入金についても返金できませんのでご注意ください。
- ◆作品規定
 1. 対象 幼年・小学生・中学生の部，高校生の部
 2. 作品規格 幼年・小学生・中学生の部
〈半紙〉33.3 cm × 24.3 cm
高校生の部
〈条幅〉135.0 cm × 35.0 cm
 3. 課題 ▷字句，書体ともに自由
文部科学省指導要領に準拠してください
▷字数 幼年・小学生 1～6字以内
中学生，高校生 自由
 4. 必ず学年を記入のこと(例)「中一」「小三」等
- ◆応募方法 所定の出品票と出品一覧表に必要事項を記入のうえ作品左下に貼付し，送付してください。(応募点数の多い団体はデータでの出品一覧表を受け付けておりますので事務局までお問い合わせください)
- ◆作品の返却はいたしません

- ◆紙上発表 奨励賞以上の入賞者全員の名前，優秀賞以上の作品写真を茨城新聞紙上に掲載します。令和8年2月中旬(予定)
- ◆各賞 出品者全員に賞状または賞状と賞品を授与いたします
特別賞 茨城県知事賞・茨城県議会議長賞・茨城県教育長賞・水戸市長賞
水戸市教育長賞・茨城県子ども会育成連合会理事長賞
茨城新聞社長賞・茨城書道美術振興会理事長賞

優秀賞
奨励賞

特選
秀作
佳作

- ◆表彰式 令和8年4月11日(土)(予定)
- ◆賞品・賞状の発送 令和8年2月下旬より順次発送いたします

※太枠の中は必ずご記入下さい。出品票不足の場合は、コピーにてご使用下さい。

のりしろ			
第26回 茨城新聞 学生書道紙上展出品票			
学校名	氏名	ふりがな	住所
			※生徒が居住する市町村のみ記入
	学年	年齢	市町村
	幼 小 中 年高	歳	
指導者名			
受付番号	-	入賞名	

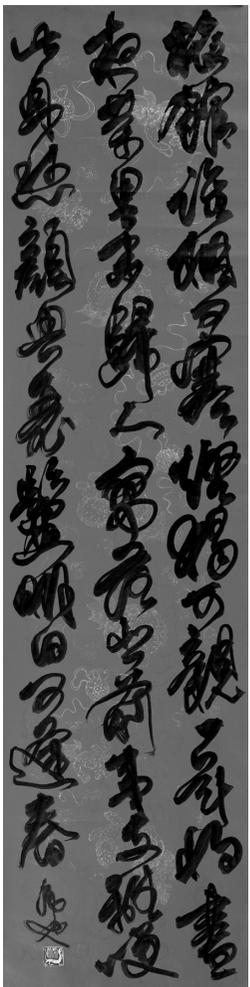
のりしろ			
第26回 茨城新聞 学生書道紙上展出品票			
学校名	氏名	ふりがな	住所
			※生徒が居住する市町村のみ記入
	学年	年齢	市町村
	幼 小 中 年高	歳	
指導者名			
受付番号	-	入賞名	

のりしろ			
第26回 茨城新聞 学生書道紙上展出品票			
学校名	氏名	ふりがな	住所
			※生徒が居住する市町村のみ記入
	学年	年齢	市町村
	幼 小 中 年高	歳	
指導者名			
受付番号	-	入賞名	

送付先
お問い合わせ先

〒310-8686 水戸市笠原町978-25 茨城県開発公社ビル
茨城新聞社営業局事業部「茨城新聞学生書道紙上展」事務局
電話 029-239-3005 平日(土日祝除く)9:00~17:00

県知事賞に和岡虎也さん



茨城県知事賞

和田 虎也さん(日立市)

県内の児童生徒らの書道作品を公募する「第25回茨城新聞学生書道紙上展」(茨城新聞社、茨城書道美術振興会主催)の入賞作品が決まり、最高賞となる茨城県知事賞には太田第一高等学校2年の和田虎也さん(日立市)が輝いた。本展は、日本の伝統文化である書道を通して、次世代を担う子どもたちの豊かな心を育て、書道美術の普及と向上を目的に毎年開催している。部門は半紙作品の幼年・小学生・中学生の部と条幅作品の「高校生」の部で構成され、2部門の応募総数は9,392点。茨城書道美術振興会の役員が審査に当たり、県知事賞などの特別賞20点、優秀賞178点、奨励賞798点を選出した。

茨城県議会議長賞



水戸慶陵高 3年 長島 優花さん(小美玉市)

茨城県教育長賞



電ヶ崎第一高 1年 鈴木 桜依さん(取手市)

水戸市教育長賞



水城高 2年 笹島 かなさん(水戸市)

和田さんの受賞の言葉

この様な名誉ある賞に選ばれた事に驚きと嬉しさを感じています。これも偏に日頃より熱心に指導してくださる師やいつも応援してくれる家族の支えがあったからこそだと思っております。これからも恵まれた環境で勉強できる事に感謝しながらひたすら古典を追究して行きたいと思っております。

茨城新聞社長賞



牛久栄進高 1年 淀川 優乃さん(牛久市)

茨城県子ども会育成連合会理事長賞



中丸小 3年 佐藤 優月さん(東海村) 山部小 2年 和田 桃真さん(日立市)



城南小 1年 谷中 佑大朗さん(羅城市)



一ねんや中ゆつまつ

茨城書道美術振興会理事長賞

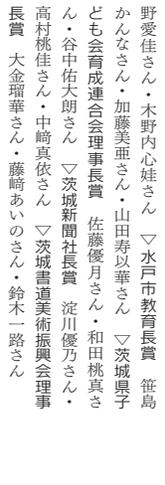


笠原中 2年 大金 瑠華さん(水戸市) 麻生中 1年 藤崎 あのさん(行方市) 新莊小 5年 鈴木 一路さん(水戸市)

第26回地区審査員

- 水戸第一高 飯塚冬華 恩田貞貞 佐久間樟月 中尾慧雪
水戸第二高 池田芳翠 加倉井心華 松本蒼月
水戸第三高 石川楽堂 鹿志村滴水 中島昭浩 松本蒼月
水戸第四高 泉 芳秋 石川楽堂 間宮清風
友部高 伊藤春蕙 伊藤智峰 三野白静 三河千佳
水城高 稲葉花心 伊藤春蕙 藤原敦子 中村裕美子
水戸慶陵高 稲葉香峰 金子紫洋 藤原孝秋 三村爽風
日立第二高 井上光基 河野慧秀 下条蘭雪 水澤詩都美
磯原郷英高 内田紫陽 川野憲秀 杉江静秋 新堀應秋 宮田待草
明秀学園立高 海野洋紅 神田桃香 鈴木紫鳳 沼田陽香 村上友碩
鉢田第一高 江里董秀 菊池珪石 鈴木紫鳳 根本鐘峰 谷津風苑
鉢田第二高 榎戸春龍 木村素春 鈴木赤鳳 白田韶景 山内香鶴
麻生高 遠藤文鶯 久保玲香 鈴木宗美 早瀬翠華 山崎光紗
清見学園高校 窪山墨翠 久保玲香 鈴木明彦 早瀬翠華 山崎光紗
鹿島灘高校 大内子暉 窪山墨翠 鈴木明彦 早瀬翠華 山崎光紗
神栖高 大内祥泉 熊田東岳 関 雅山 原 将玄 山村青雨
牛久栄進高 大川清游 大川清游 栗木白葉 勢子涼香 吉澤衛石
茗溪学園高 大久保萬里 大久保萬里 倉田朱鷲 瀬谷洗石 吉澤石琥
茗溪学園中 大古翠鳳 小泉芳香 小泉芳香 高瀬秀琴 吉澤太雅
常総学院高 大塚珠香 小島泰山 小島泰山 高村皇城 保坂和風 吉田清香
つくば実業高 つくば実業高 大森葵秋 小林千早 小松雲峰 小松雲峰 細谷如溪 吉成公見
つくば国際大栄 大和田豊久 大和田豊久 小室穂光 田山幸恵 牧野美香 和田帰心
下妻第二高 小川桜雪 小川桜雪 小川鏡鏡 小室穂光 田山幸恵 牧野美香 和田帰心
水海道第二高 荻澤紫風 荻澤紫風 小沼幸子 小沼幸子 小沼幸子 小沼幸子 増田東扇 増田東扇
会沢伯韻 会沢伯韻 小沼幸子 小沼幸子 小沼幸子 小沼幸子 増田東扇 増田東扇
秋山和也 秋山和也 小沼幸子 小沼幸子 小沼幸子 小沼幸子 増田東扇 増田東扇
若沢香紫 若沢香紫 小野江華 小野江華 小野江華 小野江華 増田東扇 増田東扇

水戸市長賞



太田第一高 3年 根本 柚希さん(那珂市) 電ヶ崎一高附属中 2年 平野 響佳さん(取手市)

審査講評

第25回茨城新聞学生書道紙上展が公募され、去る12月4日、公平、厳正の審査が行われ、次の方々が見事特別賞に選出されました。5年を迎えたコロナ禍も精神的に落ち着いてまいりました。しかしながら長い不況により困難な社会生活が続いております。そのような状況下、昨年より応募数が増え、加えて学生の皆さんの情熱が伝わり、大きな喜びとなりました。学校関係書業書に携わっておられる先生方の支援に心から感謝申し上げます。作品は年々レベルが高くなり、技術的にも内容も充実した中身の濃いものと感じました。特に高校生の特長が作品からは意欲的な目を見張る作品群に驚かされました。幼年小学生、中学生の作品からは、基本的に筆遣いを忠実に会得され、配字も気を配る見事な作品が、入賞されました。皆様、誠におめでたうございました。

和田虎也さん「高校生の作品」審査員一同異口同音、指導者は自由に書かせてという、躍動美、筆の開眼、強弱、緩急を会得した、実に見事な作品です。最高賞にふさわしい将来が本当に楽しみです。...

法を取り入れ、のびやかな運筆をよく捉えて書かれていたと思えます。...

審査講評 茨城書道美術振興会 副理事長 山内 香鶴